

## 甲賀市防災マップの活用について

### (1) 目的

河川氾濫による浸水想定区域、豪雨による土砂災害（特別）警戒区域、地震による震度分布図の最新情報を収集整理し、災害時に住民が迅速に避難場所・避難所へ避難出来るような、わかりやすい「甲賀市防災マップ」を作成し、啓発を行うことで、本市の総合的な防災・減災体制の整備・充実を図るとともに、市民の災害に対する防災意識の向上と自主的な早期避難に資することを目的とする。

### (2) 今回、更新した防災マップの内容

- ・滋賀県の「地先の安全度マップ」の更新や「土砂災害（特別）警戒区域」の追加分を反映
- ・市民が自分や家族の避難行動を確認し、記入するための「マイタイムライン」を新設
- ・近年の大雨の頻発化・激甚化する状況を鑑み、野洲川上流・杣川、大戸川の最新の浸水想定区域図の掲載
- ・「指定避難所」「指定緊急避難所」「自主避難場所」などの避難先を地図上に反映し、施設ごとの役割を明記

### (3) マップの活用

- ・新年度になってから、出水期までに、区・自治会長、自治振興会長あて（組回覧）、マップの見方（使い方）のチラシを配布し、区民とともに防災意識啓発を図る。
- ・防災士による所属地域の啓発、地域にひそむ危険や避難経路等について学習
- ・出前講座による防災啓発（区・自治会要請に基づく依頼）  
⇒区長会・自治振興会の単位に対して啓発